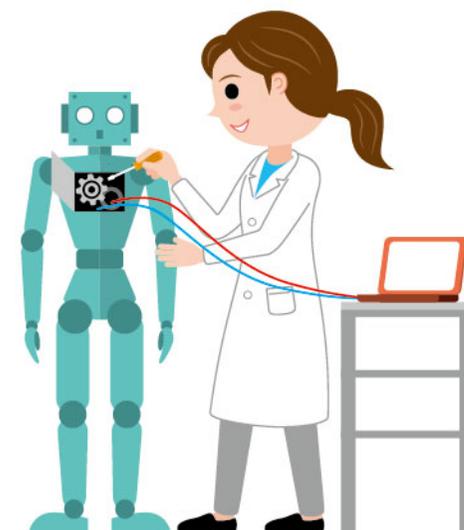




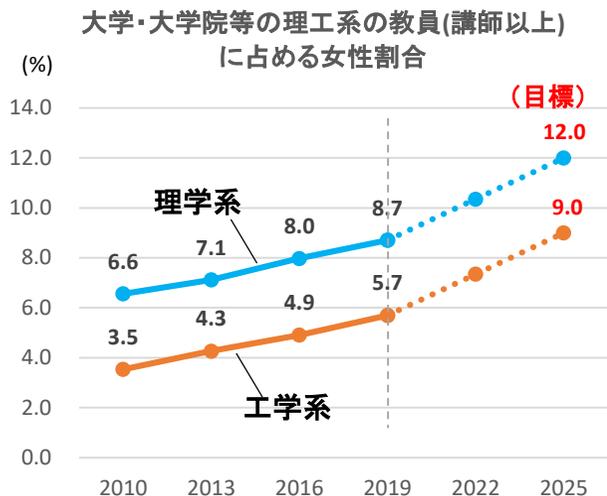
科学技術分野における女性の活躍促進について



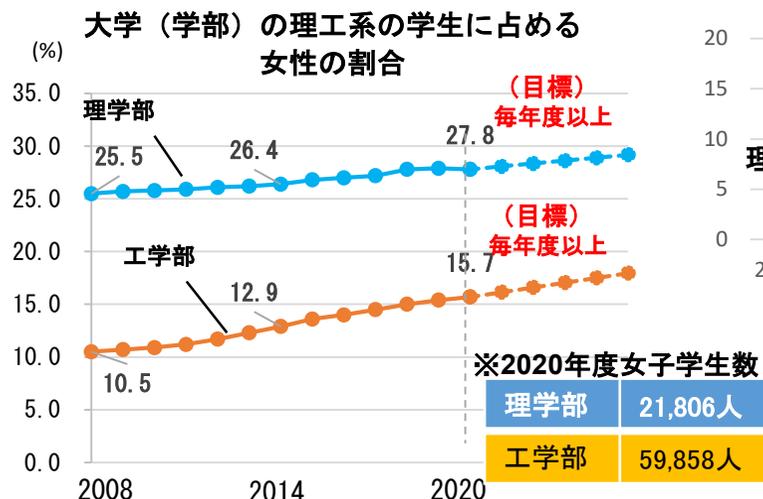
令和3年10月26日
内閣府男女共同参画局

成果目標

項目	成果目標（期限）
大学の理工系の教員（講師以上）に占める女性の割合	理学系：12.0%、工学系：9.0%（2025年）
大学の研究者の採用に占める女性の割合	理学系：20%、工学系：15%、 農学系：30%、医歯薬学系：30%、 人文科学系45%、社会科学系：30% （2025年）
大学（学部）の理工系の学生に占める女性の割合	前年度以上（毎年度）



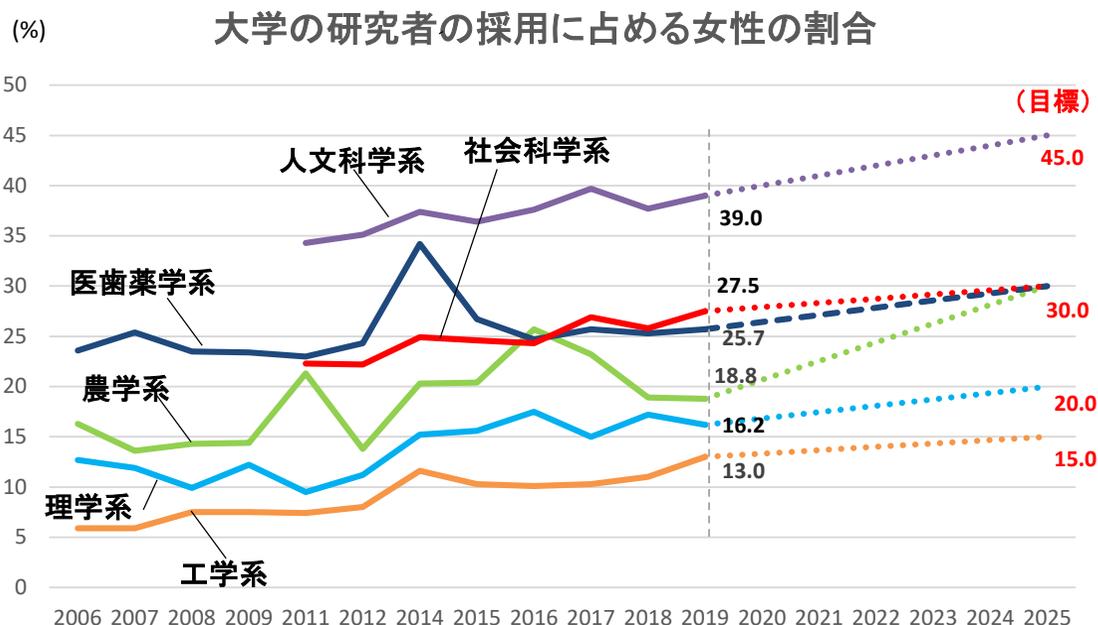
資料出所：文部科学省「教員統計調査」
※資料出所は、実績値の出所を示すもの



※2020年度女子学生数

理学部	21,806人
工学部	59,858人

資料出所：文部科学省「学校基本統計」（各年5月1日現在）
※資料出所は、実績値の出所を示すもの



資料出所：文部科学省
※大学が採用した教員（非常勤教員を除く）のうち、教授、准教授、講師、助教について集計。
※2014年は、「保健系（医学・歯学・薬学系）」と「保健系（その他）」を区別せず、保健系全体の数値を集計している。

科学技術・学術における男女共同参画の推進に係る現状①

女性ノーベル賞受賞者数（自然科学分野）

	生理学・医学	物理学	化学	計
アメリカ	5	2	2	9
欧州	5	1	4	10
日本	0	0	0	0
その他	2	1	1	4
全体	12	4	7	23

※2021年までの受賞者を集計。

※その他の国は、イスラエル、オーストラリア、中国、カナダ。

国別ノーベル賞受賞者数（性別不問、自然科学分野）

	1901年～2000年			2001年～2021年			計
	生理学・医学	物理学	化学	生理学・医学	物理学	化学	
アメリカ	81	68	46	27	25	25	272
イギリス	22	20	26	10	3	4	85
ドイツ	15	21	27	1	5	4	73
フランス	7	11	7	3	3	3	34
日本	1	3	2	4	9	6	25

※ノーベル財団の発表等に基づき、文部科学省において、試行的に取りまとめたもの。

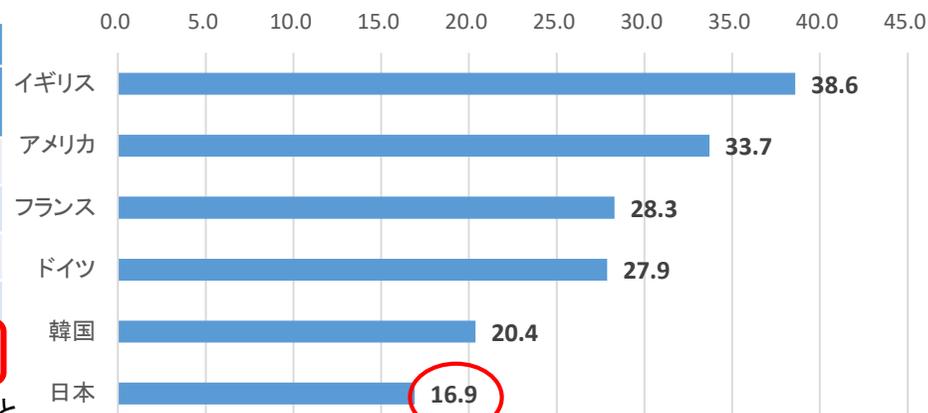
※日本人受賞者のうち、南部陽一郎博士（2008年物理学賞）、中村修二博士（2014年物理学賞）、眞鍋淑郎博士（2021年物理学賞）は、米国籍で受賞している。

OECDによる学習到達度調査(15歳時点)

	全体	日本		OECD平均		
		男性	女性	全体	男性	女性
科学的リテラシー平均得点	529点 2位	531点 1位	528点 3位	489点	488点	490点
数学的リテラシー平均得点	527点 1位	532点 1位	522点 2位	489点	492点	487点
読解力平均得点	504点 10位	493点 9位	514点 14位	487点	472点	502点

※OECD PISA(Programme for International Student Assessment)2018 より作成
順位はOECD加盟37か国中。調査段階で15歳3か月以上16歳2か月以下の学校に通う生徒が対象(日本では高校1年生)。

諸外国の研究者に占める女性割合



(出典)OECD“Main Science and Technology Indicators”, 米国国立科学財団(National Science Foundation: NSF)“Science and Engineering Indicators”

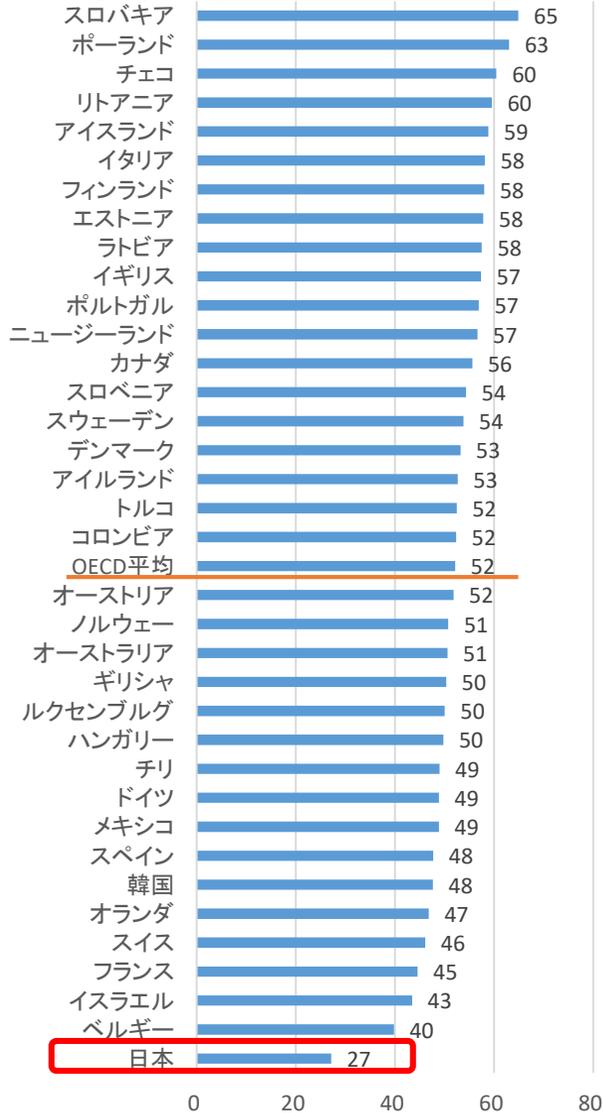
※企業、教育機関、政府、非営利団体における全分野の研究者の女性割合。アメリカの数値は、雇用されている科学者における女性の割合(人文科学の一部及び社会科学を含む)。

※日本の数値は2020年。アメリカ、フランス、ドイツは2017年イギリス、韓国は2018年の値。

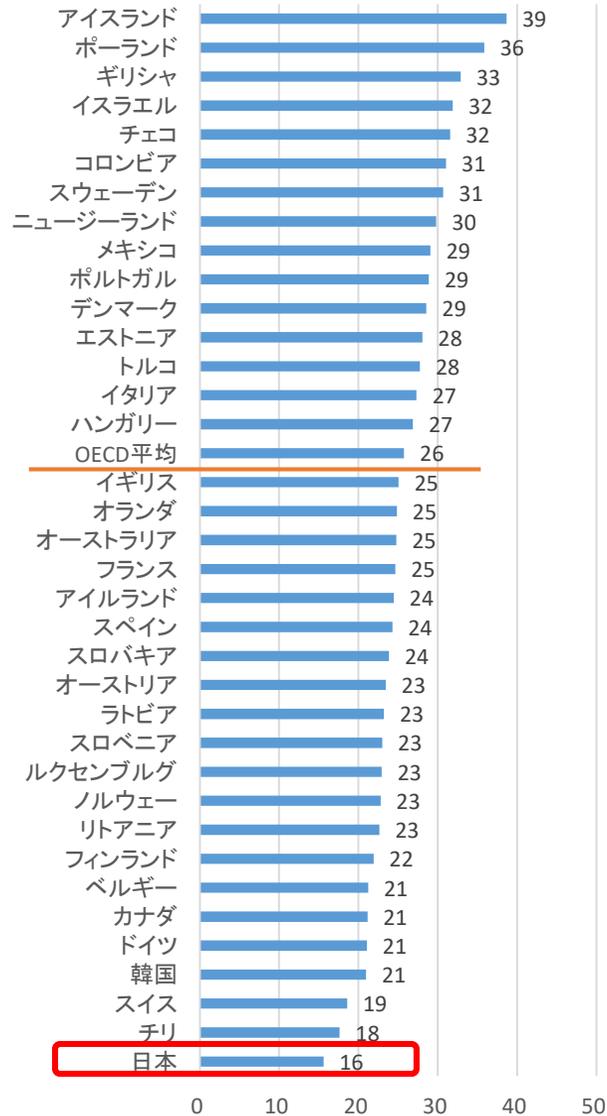
科学技術・学術における男女共同参画の推進に係る現状②

OECD2021 大学等入学者女性割合

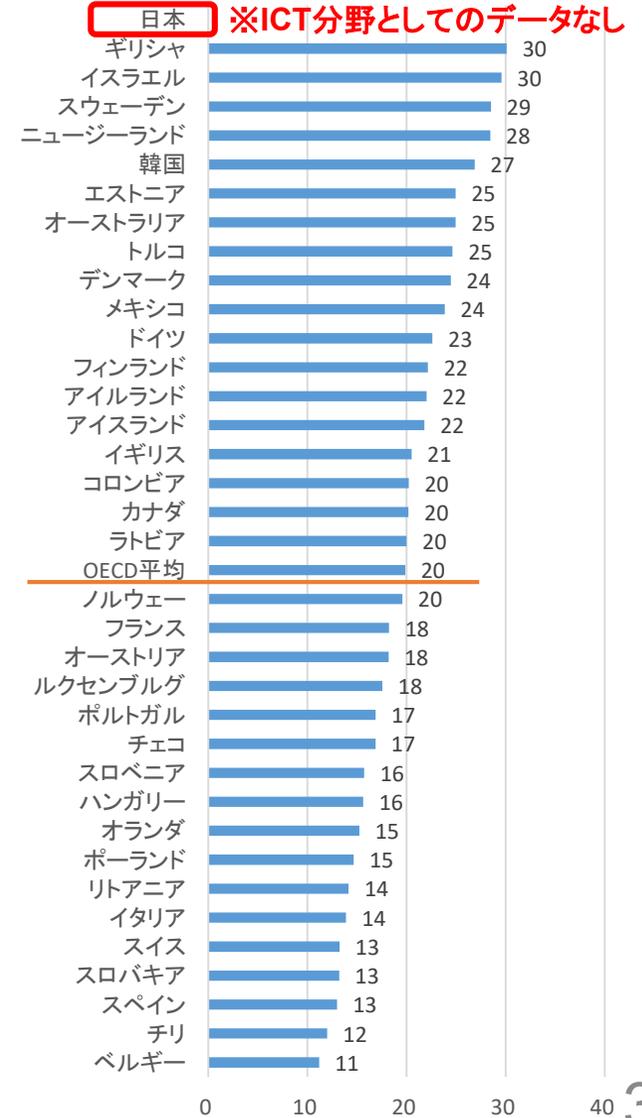
Natural sciences, mathematics and statistics



Engineering, manufacturing and construction



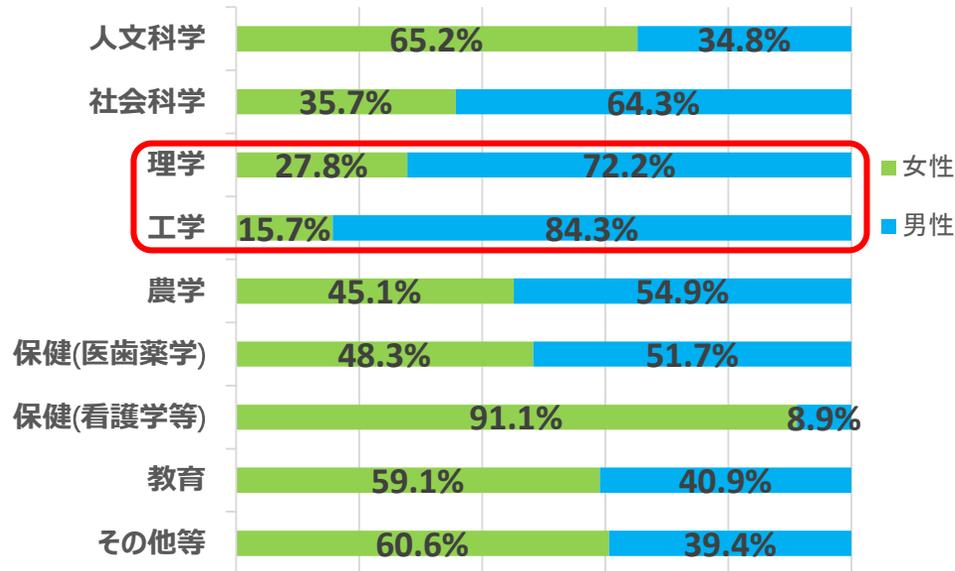
Information and Communication Technologies (ICTs)



※OECD.statより作成

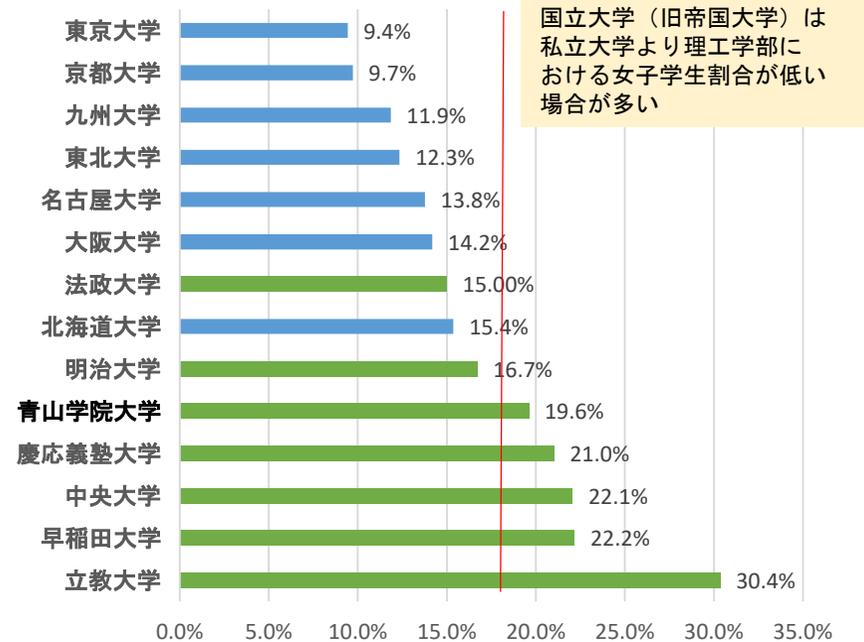
科学技術・学術における男女共同参画の推進に係る現状③

大学（学部）の学生に占める女性の割合



(出典) 文部科学省「令和2年度学校基本統計」

理工学部（国立は理学部+工学部）女子学生割合

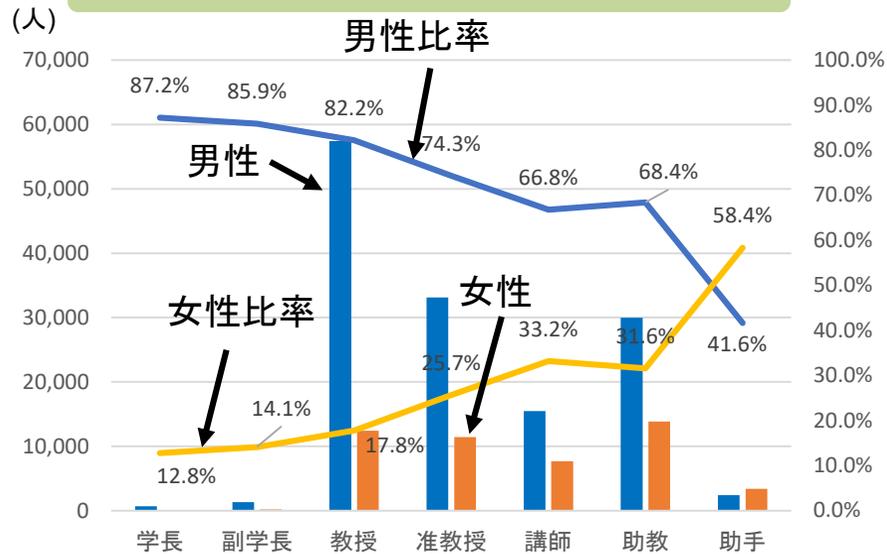


(出典) 内閣府調べ

各国立大学、明治大学及び早稲田大学は2020年度、法政大学、青山学院大学、慶応義塾大学、中央大学及び立教大学は2021年度の数値。

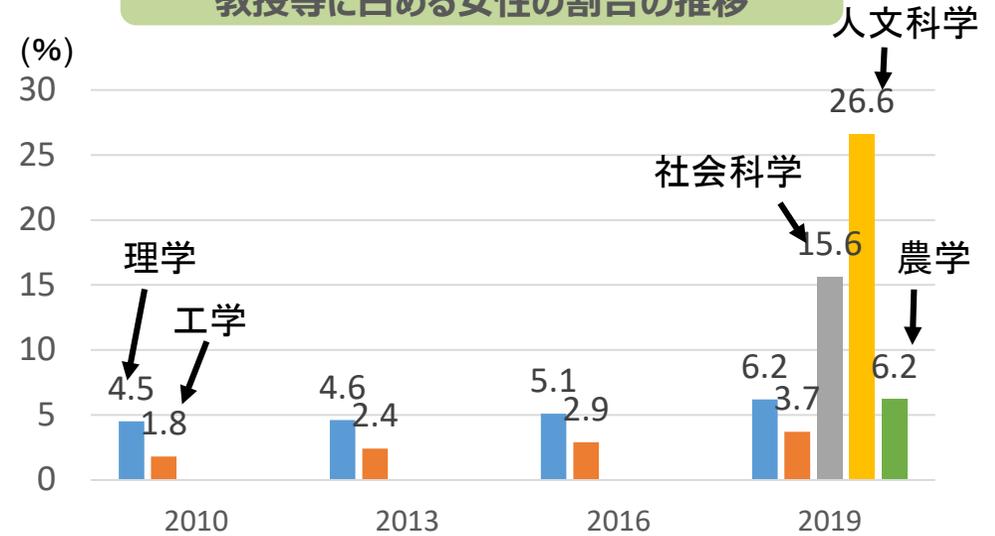
科学技術・学術における男女共同参画の推進に係る現状④

大学等における職名別教員数と男女割合



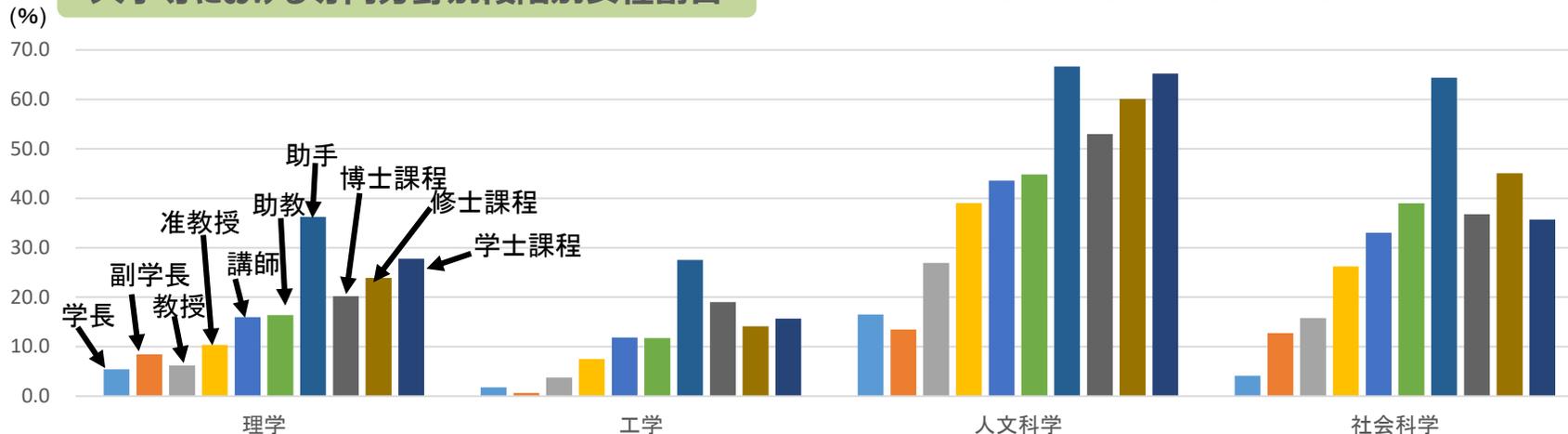
※文部科学省 令和2年度「学校基本調査」

大学・大学院等の理工系分野における教授等に占める女性の割合の推移



- (備考) 1. 文部科学省「学校教員統計調査」(令和元年度)の調査票をもとに内閣府男女共同参画局作成。
 2. 「大学・大学院等」は、大学の学部、大学院の研究科、附置研究所、学内共同教育研究施設、共同利用・共同研究拠点、附属病院、本部。
 3. 「教授等」は、「学長」、「副学長」及び「教授」の合計。

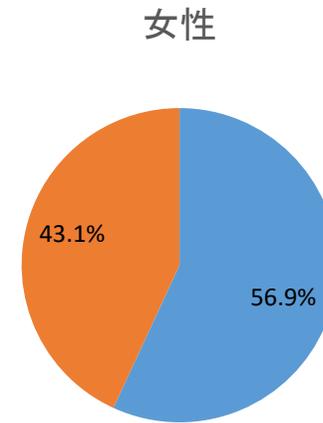
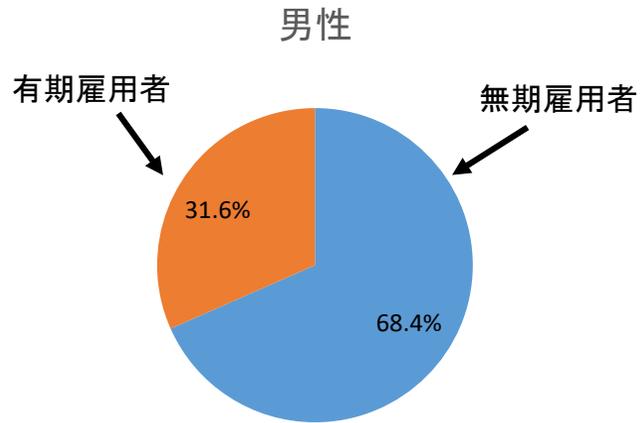
大学等における専門分野別段階別女性割合



※文部科学省 令和元年度「学校教員統計調査」、令和2年度「学校基本調査」

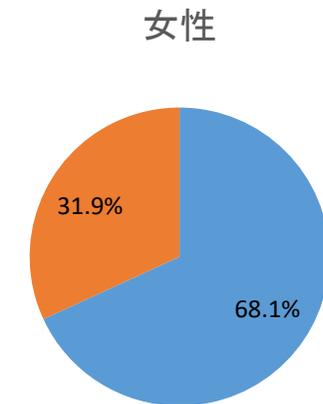
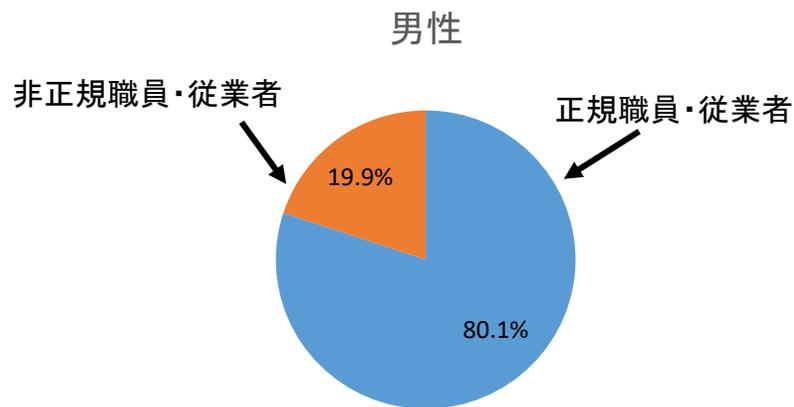
科学技術・学術における男女共同参画の推進に係る現状⑤

(参考) 大学等教員の男女別雇用期間の有無



※総務省 平成29年度「就業構造基本調査」 おもな仕事の内容として『大学教員』と回答したデータを対象に集計。

大学等教員の男女別雇用形態



※総務省 平成29年度「就業構造基本調査」 おもな仕事の内容として『大学教員』と回答したデータを対象に集計。

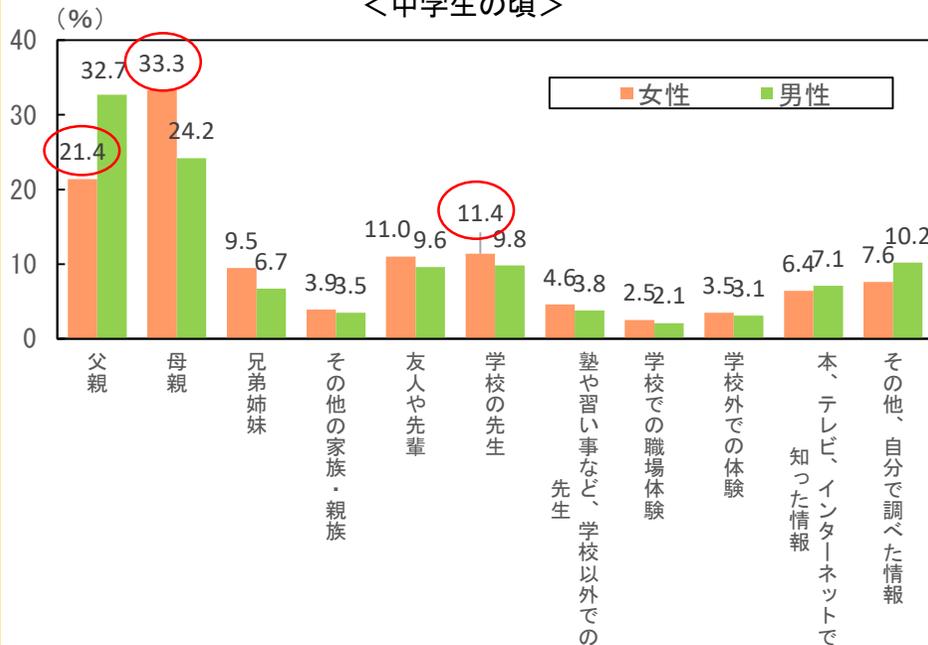
女子の進路選択への親の影響について

～内閣府委託調査より～

- 中学生の頃に、働く上でのイメージや進路選択において影響を受けた人は、女性は母親、男性は父親と、同性の親の影響を顕著に受けている。
- また、女性保護者の最終学歴が理系の場合、その子(女子)は、将来の進路を「理系」とする割合が高くなっている。

進路選択において影響を受けたもの

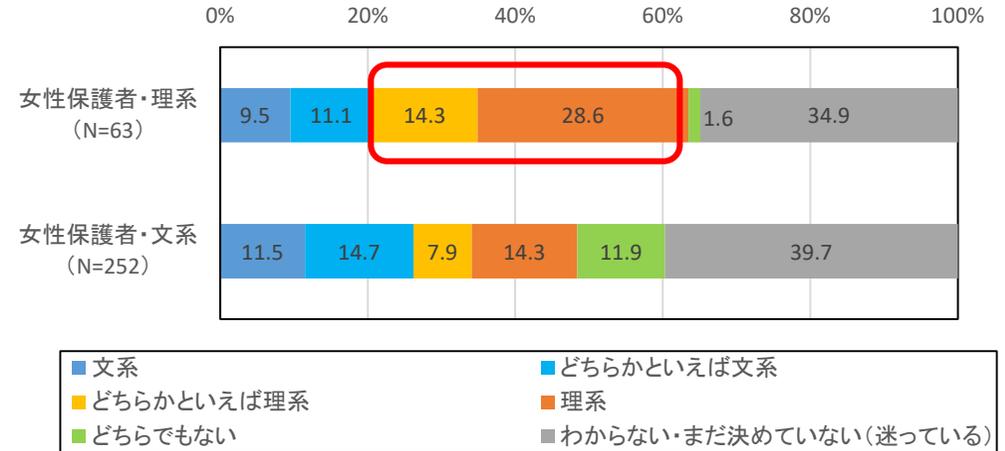
<中学生の頃>



※出所:「多様な選択を可能にする学びに関する調査」
(平成30年内閣府調査)

女性保護者の最終学歴とその子(女子)の進路意向

(進路意向)

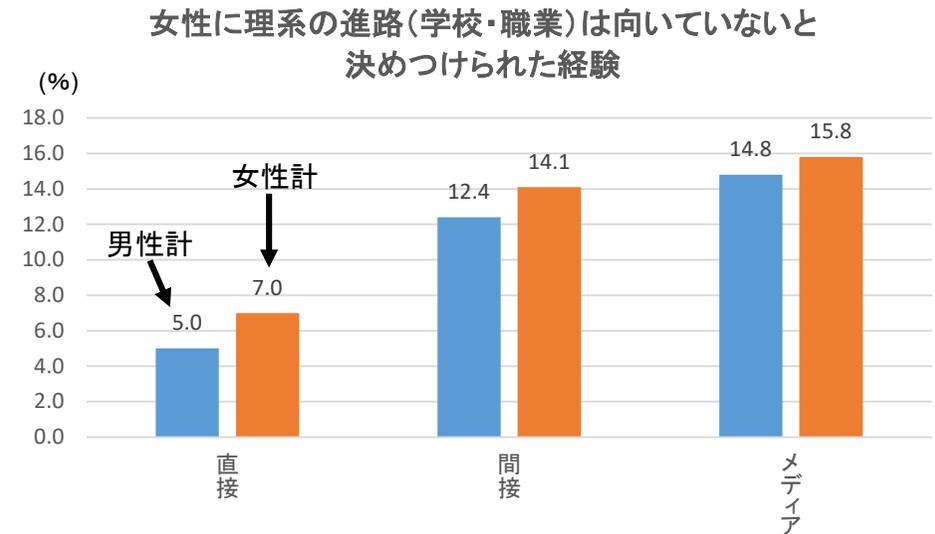
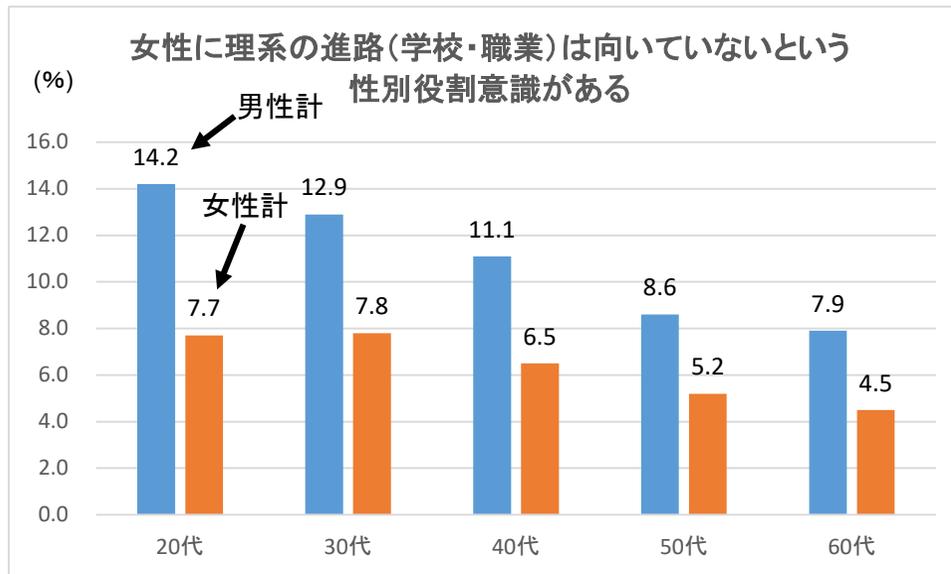


※出所:「女性生徒等の理工系進路選択支援に向けた生徒等の意識に関する調査研究」(平成29年内閣府調査)
調査対象は中学2年生。

理系の進路選択に関するアンコンシャス・バイアスについて

～「性別による無意識の思い込み（アンコンシャス・バイアス）に関する調査研究より～」

- 「女性に理系の進路(学校・職業)は向いていない」という測定項目について、「そう思う」又は「どちらかと言えばそう思う」と回答した者の割合は、いずれの世代でも男性の方が高い。
- 一方、そうした考えを決めつけられた経験のある女性の割合は、直接・間接を問わず、男性より多い。また、メディアで見たり聞いたりしたことがあると回答した者の割合は、男女ともに約15%となっている。こうした経験が女子学生の進路選択に影響を与えていることも考えられる。



※【直接】直接言われたり聞いたりしたことがある
【間接】直接ではないが言動や態度からそのように感じたことがある
【メディア】メディアで見たことがある

※出所:内閣府男女共同参画局
令和3年度性別による無意識の思い込み(アンコンシャス・バイアス)に関する調査研究

中学校教員向けアンコンシャス・バイアス 払しょくのための啓発資料

教員等の指導者の方々へ向けて、

- 男女共同参画の視点の必要性
- 無意識に持っていた固定概念・考え方や言動への気付き

＜無意識に行っている言動＞

- ・テストの点数の良かった女子生徒に、「女子なのに数学／理科ができて、すごいね」と言葉をかけている
- ・理科の実験授業において、操作は男子、記録は女子、という生徒間の役割分担が自然とできており、それに任せている

- 男女共同参画に配慮した理数授業の事例
- 教員のアドバイスをきっかけに理数系に進んだ女性の事例

等から構成される、啓発資料「男女共同参画の視点を取り込んだ理数系教科の授業づくり～中学校を中心として～」を作成。



▲じゃんけんをしながら確率を計算する様子



▲授業で生徒が作成したイルミネーションの一部



▲生徒が実際に行った板書発表の内容

理工系の仕事

1

NHK札幌拠点放送局
技術部 副部長

のもしほ
野呂志穂さん



○ 中学生時点で「仕事に関する明確な夢や目標はなかったものの、教員からの「近年はITの発展により情報工学科が注目されていて、就職先も広い」というアドバイスを受け、高校への進学を決意した

○ 高校在学中のオーストラリア留学がきっかけで放送局の仕事に興味を持ち、NHK札幌放送局に当時はまだ少ない女性の技術職員として配属された

○ 仕事と育児の両立に悩みつつも家族のサポートを受けながら活躍し、現在は管理職として幅広い仕事にチャレンジしている

■現在の仕事の内容

放送局の技術職として、ニュース放送の仕度やニュース番組の送出、放送用テープの準備など、放送をオンラインで実行するための準備や調整を担当しています。また管理職という立場から、専業主婦や人財育成にも関わっています。

近年では採用者の半数強が女性になっています。職場に女性が集まることでチームワークの向上や職場の雰囲気の変化があると感じています。



■仕事のやりがい

放送局には多様な職種があり、チームで働く機会に恵まれていることが魅力です。例えば「おもしろいことしたい」という強い思い込みは、努力次第で実現する可能性は十分あります。

放送局では、様々な業務経験を通じて自身の成長分野を見つけ、その成果を認めて社会に貢献している方が多いです。放送局の仕事に誇り、所属感にたのしみながら取り組んでいるのではないのでしょうか。

■プライベートとのバランス

入居後には多様な職種があり、チームで働く機会に恵まれていることが魅力です。例えば「おもしろいことしたい」という強い思い込みは、努力次第で実現する可能性は十分あります。

放送局では、様々な業務経験を通じて自身の成長分野を見つけ、その成果を認めて社会に貢献している方が多いです。放送局の仕事に誇り、所属感にたのしみながら取り組んでいるのではないのでしょうか。



■今後に向けて

様々な分野の仕事にチャレンジしたいという思いはありますが、私自身管理職という立場として、仕事と育児の両立をどうやって実現できるかについて積極的に働きかけていきたいと考えています。両立関係なく、全ての職員が活躍できるような環境づくりを進めていきたいです。

中学生へのメッセージ動画
http://www.cao.go.jp/lib_008/c-challenge/movie_20210317_02.html



文部科学省と連携して普及を図り、教員等の指導者の無意識の思い込み（アンコンシャス・バイアス）の払しょくに取り組む。

※文部科学省から都道府県教育委員会に対し通知を发出（令和3年6月21日）

理工チャレンジ (リコチャレ!) ~女子生徒等の理工系への進路選択を促進~



リコチャレは、女子中高生等が、理工系分野に興味・関心を持ち、将来の自分をしっかりイメージして進路選択することを応援するため、平成17年(2005年)より内閣府男女共同参画局が中心となって行っている取組です。

取組

夏のリコチャレ

- ・夏休み期間中、大学、企業、学術団体等がイベントを実施
- ・内閣府・文科省・経団連がサポート

理工系女子 応援ネットワーク会議

- ・理工系女子応援ネットワークに登録した団体が出席
- ・相互連携に向けた情報共有や取組方針を検討

募集

リコチャレ応援団体

理工チャレンジの趣旨に賛同する
大学・企業・学術団体等 **826**団体
令和3年9月現在

理工系女子 応援ネットワーク

リコチャレ応援団体のうち、具体的な
支援を行う団体 **207**団体
令和3年9月現在

ウェブサイト

「理工チャレンジ」

- ・イベント情報
- ・ロールモデル情報
- ・団体からの応援メッセージ



シンポジウム

- ・有識者や実際に活躍する女性研究者
- ・技術者(ロールモデル)による情報発信
- ・IT業界で活躍する女性(ロールモデル)提示等

男女共同参画に配慮した中学生向け理数系教育に関する指導者啓発資料の作成(令和2年度)

「STEM Girls Ambassadors」によるロールモデルの紹介



内閣府・文部科学省・日本経済団体連合会の共催で、夏休み期間を利用して行われる主に女子中高生等を対象とした、企業・大学・学術団体等のイベントを取りまとめて発信

職場見学、工場見学、シンポジウム、実験教室、先輩女性社員との交流等



夏のリコチャレ 2021
～理工系のお仕事体感しよう！～
内閣府・文部科学省・経団連共催

●夏のリコチャレ2021

開催実績

参加団体数：59

イベント数：113

参加者数：6,300名以上

① ② オムツには“機能”を持った素材が使われています。

皆さんはいくつ見つけれられるでしょうか？
実際のオムツに触って考えてみましょう！

[P&G] Yoko Amasaki (主催者)

P&G明石工場「夏のリコチャレ 2021 ～理工系の仕事のぞいてみよう～」オンライン実験教室

● REC 理系を志すきっかけの出来事

- 遺伝子組み換え野菜やバイオテクノロジー等に興味があった。医者として人を救うというよりは、研究者になって世の中を変える凄いものを作りたいかった
- 中学の夏休みに植物からDNAを取り出すイベントに参加した
→遠心分離機を使ったDNA抽出実験で、ピペッターなどの操作が楽しかった
- 得意科目は国語、生物、化学
- 苦手科目は数学、物理…

(大阪府立大学、関西科学塾コンソーシアム)「女子中高生のための関西科学塾」理系の先輩の講演

● REC 仕事紹介

◇工場の排水処理において、省エネや廃棄物削減につながる技術の導入を検討しています
◇ラボ装置やパイロット設備を用いてデータを取り、工場排水を処理する最適な条件を調べています

工場 → 排水 → 排水処理設備 → 処理水 海へ放流

エネルギーが必要 (電気・重油など) → CO2排出量 多

省エネとなる排水処理技術の導入に向けスケールアップ検討を担当

【期待できるCO2削減効果】
約50%削減

省エネ技術 導入後

SDGsに貢献できる技術

大阪府立大学、関西科学塾コンソーシアム「女子中高生のための関西科学塾」理系の先輩の仕事紹介



東亜合成「夏のリコチャレ2021～化学ってスゴイ！化学会社のお仕事体験！～」オンライン実験教室

リコチャレ応援団体(※)の紹介、イベント等の掲載。そのほか、先輩理工系女性からのメッセージを掲載するとともに、質問も可能。

※826団体(行政機関:45団体、企業:241団体、学術・研究機関等:139団体、大学等:364団体、その他:37団体)

「リコチャレ応援団体」「理工系女子応援ネットワーク」の紹介

▶団体個別一覧に戻る ▶企業一覧に戻る



旭建設株式会社

宮崎県日向市向江町1丁目200番地
▶[旭建設株式会社](#)へ

組織概要

「便利になった」「近くになった」「安心して暮らせる」「ありがとう」ただその言葉をもちただけでいい。家族に誇れる仕事、四方よし(地域よし、実業者よし、企業よし、未来もよし)を目指して、昭和34年以来築き上げた経験を活かして、「土木の道」を追求しています。

「地域よし」として地域に密着したボランティア活動(地域貢献活動)を、「実業者よし」として高品質の工事を完了させ、「企業よし」として社員の人間力向上を目指し、「未来もよし」として未来を担う子供たちに気づきの心を育ませています。

当社は土木工事の施工管理を主な仕事としており、建設・土木科出身の技術者だけでなく、様々な学系の人が活躍しています。そして「常に考える」の精神で、危険ゼロを目指し、安全と健康の確保を最優先としながら業務を行い、挑戦し続ける会社であり続けています。



(平成30年3月完成)南城市改良工事



(平成29年11月完成)種子田法面工事小

理工系分野・部門の紹介

当社は、舗装や法面・護岸・橋梁・トンネルといった主に官公庁の土木工事一式を行う建設業です。暮らしやすい世の中にし、豊かな地域や国土を子供や孫の代まで残していくため日々仕事に励んでいます。

当社の仕事は施工管理です。施工管理とは、工程管理や安全管理、品質管理などを現場で行い、発注者との打合せや現場での指導を行う現場管理や監督業務が主な仕事ですので、女性の技術者でも大いに活躍できる仕事です。現在では、多くの建設の企業で女性技術者が最前線に立ち活躍しています。

<<新人女性技術者の一日>>

入社2年目

酒井希実さん(23歳)の1日

5:30	起床
7:25	現場へ到着
7:30	朝礼、KY活動
8:00	現場近況、写真撮影、出来形確認など
9:00	業務作成、調査
12:00	昼休み
12:45	午後の打ち合せ

協力業者さんのコミュニケーションを取りながら、一日の作業内容を確認

作業時間終了後は、心の中を整理し、自分の体調を

協力業者さんへお家の紹介

理工チャレンジ

女子中高生・女子学生の理工系分野への選択



先輩からのメッセージ

▶[先輩からのメッセージ](#)のトップページに戻る



酒井 希実さん

▶[旭建設株式会社](#) 工事部アセットマネジメント部門

2017年に入社し、工事全体の管理やICT関連業務など、現場に携わる仕事をこなし、土木技術者として働き出し二年が経ちました。大学を卒業するまで、土木についての勉強をしたことばかりでしたが、その分、日々新しい発見があり毎日が勉強で、充実した日々を送っています。

先輩に質問!

理工系分野を選択した時期・理由

短大2年生の時に、合同説明会で聞いた「帰国に携える仕事」「地域の為の仕事」という言葉に感銘を受けて入社を決めました。自分の住んでいるところが自然に囲まれていることもあり、自然に携わる仕事かと思ったこと、そしてずっと住んで来た地元の為にかかしたい! そう感じたことも土木技術者の道に進むきっかけになりました。

現在の仕事(研究)の魅力やおもしろさ

橋を架けたり、道路を作ったり、様々な工程を経験できることが魅力的です。そして、現場は毎日少しずつ完成に近づいていく、そんな日々変わる現場を間近で見られることも、現場に携わる人たちの特権だと思います。

そして、学生の頃に経験した「何かを成し遂げる為に、みんなで頑張る」という行為も経験できます。それも、現場毎に関わる人が違う為、その都度新しい喜びを得ることが出来ます。

『苦労した分、達成感がある』建設業界にはこの言葉がピッタリだと思います。

女子中高生・女子学生の皆さんへのメッセージ

『土木』と聞くと、毎日汗を流し、泥まみれになりながら頑張る仕事...そんなイメージをもちたれる方が多いと思います。私もそう思っていました。実際は3次元のデータを作成したり、業者の方と打ち合わせをしたり、対外的な仕事が大半を占めています。安全かつ期限までに工事が完了できるように様々な仕事をこなし、それが建設業です。

普段何気なく通っている橋や道路を、実際に作る側になってみると、ありがたいなと思うことが増えました。前に担当していた現場では高速道路の基礎をつくる工事をしていましたが、その場所を選るたびに『私が関わった場所だ』と達成感を見えます。私達の仕事は、今も未来も大切にするお仕事です。自分の大好きな地域を守り、支えていける建設業界と一緒にチャレンジしてみませんか?

シンポジウム

・内閣府・文部科学省・JSTの共催 ・女子中高生、保護者、教員等を対象

2021年度オンラインシンポジウム 公開：令和3年7月9日～

進路で人生どう変わる？ 理系で広がる私の未来2021 動画公開セミナー



基調講演

田中 沙弥果

TANAKA Sayaka
一般社団法人Waffle
Co-Founder/CEO



PROFILE

1991年生まれ。2017年NPO法人みんなのコード入社。文部科学省後援事業に従事したほか、全国20都市以上の教育委員会と連携し学校の先生がプログラミング教育を授業で実施するために事業推進。2019年にIT分野のジェンダーギャップを埋めるために一般社団法人Waffleを設立。2020年には日本政府主催の国際女性会議WAWI2020にユース代表として選出。情報経営イノベーション専門職大学 客員教員。2020年Forbes JAPAN誌「世界を変えよう30歳未満30人」受賞。内閣府 若者円卓会議 委員。

▶ [動画はこちら](#)

MESSAGE

自分は数学が苦手と思っている方も少なくないかもしれませんが、しかし国際的な学力調査によると、日本女子の数学は世界7位、科学は6位（7か国中）なのです。苦手というのは思い込みかもしれません。自信をもって自分の興味関心のある分野の進路を選択できることを願っています。

講演

本多 達也

HONDA Tatsuya
富士通株式会社
Antennaプロジェクトリーダー



PROFILE

1990年香川県生まれ。大学時代は手話通訳のボランティアや手話サークルの立ち上げ、NPOの設立などを経験。人間の身体や感覚の拡張をテーマに、ろう者と協働して新しい認知域拡張の研究を行う。2014年度未来造スーパークリエイター。Forbes 30 UNDER 30 JAPAN 2019 特別賞。19年度グッドデザイン賞。MIT Innovators Under 30 Japan 2020。

▶ [動画はこちら](#)

MESSAGE

「ろう者に興を興けたい！」と思い立ち、実際にプロトタイプをろう者と一緒に作ることで出来たのは理系分野を専攻したからかもしれません。大学入学までPCをほとんど触ったことが無かったのはここだけの話です。

理系で活躍する先輩による経験談発表

内海 裕子

UTSUMI Yuko
花王株式会社
研究員（入社3年目）



PROFILE

1994年 東京都生まれ。中学、高校ではテニス部に所属していました。東北大学 薬学部に進学し、4年制学科を卒業後、同大学院 薬学研究科で修士号を取得。学部3年生後期から配属した研究室では、有機合成化学を専攻していました。2019年、花王株式会社 スキンケア研究所に入社し、現在はスキンケア化粧品の研究開発に携わっています。多くの女性が活躍していて、とても働きやすい職場です。

▶ [動画はこちら](#)

MESSAGE

高校生のときに日焼け止めの効果に興味を持ったことが、現在の仕事につながりました。進路選択のきっかけは、身近なところにあるかもしれません。私の経験が、少しでも皆さんの参考になりましたら幸いです。

関根 由莉奈

SEKINE Yurina
国立研究開発法人日本原子力研究開発機構
物質科学研究センター 研究員



PROFILE

はじめまして、関根由莉奈と申します。私は日本原子力研究開発機構で研究員として、原子力分野や環境分野に役立つ材料やシステムの実現を目指して研究開発を行っています。具体的には環境浄化に利用可能な有機物質を吸着出来る材料や、有害物質の抽出システムなどに関して、国内外の研究者と連携しながら日々研究を行っています。社会や環境に良い技術の実現を目指して、楽しみながら研究を行うことを心がけています。

▶ [動画はこちら](#)

MESSAGE

動画では、研究者としての日々の仕事内容や、やりがい、また、この仕事を選んで良かった面や困った面などを紹介しています。皆さんの進路の選択に少しでもお役に立つことが出来れば幸いです。

岡部 知里

OKABE Chisato
日本トランスオーシャン航空株式会社
業務企画職(技術系) 技術部 エアクラフト技術課



PROFILE

2016年入社。神奈川県出身。小さい頃からモノづくりと飛行機が好きで、パイロットになる夢があった。高校では当然理系科目を選択。高校卒業後、大学では入力飛行機を作る部活でモノづくりの楽しさに加え、飛行機への愛も高まり、就職活動ではパイロットも視野に入れて就活業界に絞って活動し、現在の会社に技術系として入社。夢は叶えられなかったが、お客様の快適な旅の為に貢献出来ていることにやりがいを感じている。

▶ [動画はこちら](#)

MESSAGE

今将来に向けて夢や目標が決まっていなくても、今自分のやっつけていること・興味があるものを追求していくことで、素敵な人生を過ごせると思います。私のように夢が叶えられなくても理系科目は特に積み重ねてきたものが自分の強みになりますので、苦手意識を少し減らして理系科目に挑戦してみてください。英語も中学・高校で学ぶ内容を離れなく使用しますので、英語は勉強しておく事を強く推奨します。

主な活動

1. 地方公共団体や学校等において開催されるセミナー、シンポジウムでの講演等
2. 広報誌やWebサイト上でのメッセージ発信
3. その他本事業の趣旨に鑑み相応しい活動

女子生徒等の理工系分野への進路選択を促進するため、理工系分野で活躍する多様な女性の姿（ロールモデル）を示すとともに、女子生徒等の理工系進路選択を社会全体で応援する気運醸成を図ることを目的。

Ambassador一覧（令和3年8月時点） ※敬称略・五十音順

阿部 玲子	株式会社オリエンタルコンサルタンツグローバル インド現地法人 取締役会長
杉本 雛乃	学生（東京大学大学院工学研究科バイオ エンジニアリング専攻・2018ミス・インターナシ ョナル日本代表）
ズナイデン 房子	日本マクドナルド株式会社 上席執行役員 CMO
玉城 絵美	早稲田大学 理工学術院 創造理工学研究 科 准教授
中島 さち子	ジャズピアニスト、 東京大学大学院数理科学研究科特任研 究員、 (株)steAm代表
山崎 直子	宇宙飛行士
渡辺 美代子	科学技術振興機構 副理事

講演実績

実施日	イベント	実施日	Let's be s STEM GIRL!! ～地域から未来の理工系女子を～会場
18/9/22	政府広報ラジオ	19/9/1	青森県弘前市
18/10/16	連携会議「次世代への働きかけ」 チーム活動	19/9/21	群馬県桐生市
18/10/24	ユース・ラウンド・テーブル	19/10/5	長崎県長崎市
18/11/10	サイエンスアゴラ	19/10/14	岩手県花巻市
18/12/15	愛知県主催「いいかも！リケイ」 理系応援事業	19/11/4	京都府舞鶴市
19/2/2	大阪市・学校法人追手門学院 共催イベント	19/11/10	福岡県古賀市
19/3/17	講談社Rikejo ミライリケジョ モノづくりカフェ	19/11/16	愛知県刈谷市
19/6/8	理系で広がる私の未来2019	19/11/23	長野県伊那市
19/8/24	香川県リケジョフェスタ	19/12/1	鳥取県琴浦町
		19/12/15	千葉県木更津市

※2020年度は新型コロナウイルス感染拡大により派遣実績なし。

「経済財政運営と改革の基本方針2021」（抄）

（令和3年6月18日閣議決定）

第2章 次なる時代をリードする新たな成長の源泉～4つの原動力と基盤づくり～

5. 4つの原動力を支える基盤づくり

（2）女性の活躍

今般の感染症の拡大によって顕在化した配偶者等からの暴力や性暴力の増加・深刻化の懸念や女性の雇用・所得への影響、女性の自殺者の増加等は、男女共同参画の重要性を改めて認識させることとなった。支援を必要とする女性が誰一人取り残されることのないよう、今ほど男女共同参画の視点が求められている時代もない。

全ての女性が輝く令和の社会を実現するために、「第5次男女共同参画基本計画」及び「女性活躍・男女共同参画の重点方針2021」に基づき、女性デジタル人材育成、ひとり親に対する職業訓練、「生理の貧困」への支援など女性に寄り添った相談支援、フェムテックの推進、妊産婦や困難を抱える女性への支援といったコロナ禍で大きな影響を受けている女性への支援、養育費の不払い解消、女性の登用・採用の拡大を含めた幅広い分野における政策・方針決定過程への女性の参画拡大、女性の視点も踏まえた税制や社会保障制度等の検討、性に関する教育、性犯罪・性暴力対策の強化などの取組を推進する。また、緊急避妊薬を処方箋なしに薬局で適切に利用できるようにすることについて、本年度中に検討を開始し、国内外の状況等を踏まえ、検討を進める。感染症に伴う配偶者等からの暴力の増加、深刻化の懸念を踏まえ、相談体制の充実などの取組を引き続き推進する。また、非正規雇用労働者に女性が多いことを踏まえ、非正規雇用労働者の待遇改善を図るとともに、出産後に女性の正規雇用比率が低下するいわゆるL字カーブの解消に向け、女性の正規化への重点的な支援、男性の育児休業取得促進を図る。さらに、安全・安心な親子の面会交流のための具体策の検討を進める。

I T分野を始めとした理工系分野において、特に女性の身近なロールモデルを創出するとともに、本分野の女性教員の割合を向上する取組を進める。学校推薦型選抜や総合型選抜に女子を対象とする枠の設定やオープンキャンパスの実施、女子学生向けのS T E A M教育拠点の整備、理工系分野で優れた業績を残している女性研究者の話を聞くことができる機会の充実等の総合的な支援策を講ずることにより、地方大学を含めた理工系学部における女子学生の割合の向上を促す。

「女性活躍・男女共同参画の重点方針2021」（抄）

（令和3年6月16日政府決定）

Ⅱ 女性の登用目標達成に向けて「第5次男女共同参画基本計画」の着実な実行～

（5）科学技術・学術分野：大学教授等

○教授等への女性の登用の加速

科学技術、学術分野においては、大学の理工系の教員（講師以上）に占める女性の割合や大学の研究者の採用に占める女性の割合を令和7年までに引き上げる目標を分野別に掲げている。また、大学の准教授及び教授等（学長、副学長及び教授）に占める女性の割合を令和7年までにそれぞれ引き上げる目標（准教授30%、教授等23%）を掲げているところ、これらの目標を達成するため、女性活躍推進法に基づく事業主行動計画において、大学や国の研究開発法人も含めた研究機関が、学長、副学長、理事や教授等の女性割合に係る目標と登用のための具体的取組を定めるよう、大学や研究機関に要請する。【文部科学省、関係府省】

出産・育児等のライフイベントと研究との両立や女性研究者の研究力向上への支援を通じて教授等への女性の登用の一層の推進に取り組む大学を支援するほか、私立大学等経常費補助金を始め、大学への資源配分において、学長、副学長及び教授における女性登用に対してのインセンティブ付与を検討する。【文部科学省】

大学における教授等への女性登用の好事例を広く発信することにより、大学の取組を促す。【文部科学省】

「女性活躍・男女共同参画の重点方針2021」（抄）

（令和3年6月16日政府決定）

Ⅱ 女性の登用目標達成に向けて「第5次男女共同参画基本計画」の着実な実行～

（6）教育分野：校長、教育委員会等

○男女平等を推進する教育・学習の充実

大学や高校等の入学者選抜において性別を理由とした不公正な取扱は決して許容されるものではない。そのような取扱が行われることのないよう周知徹底を図る。【文部科学省】

内閣府・大学・民間団体が共同作成した小学生及び中高生向け副教材について、内閣府と文部科学省が連携して、教育委員会や学校長会等の教育関係団体、ユース団体等を通じて、学校教育や社会教育（男女共同参画センターの講座や講師派遣を含む。）における活用を促すとともに、更なる充実を図る。【内閣府】

児童生徒が性別にかかわらず意欲と能力に応じて高等教育への進学や文系・理系の進路選択を行うことができるよう、固定的な性別役割分担意識や無意識の思い込み（アンコンシャス・バイアス）を払拭するための教員研修プログラムについて、校長を始めとする管理職や進路担当教員等のすべての教員の受講を促す。【文部科学省】

女子生徒の理工系進路選択を促進するため、令和3年度から、内閣府が作成した教員等向けの啓発資料「男女共同参画の視点を取り込んだ理数系教科の授業づくり～中学校を中心として～」について、内閣府が文部科学省と連携して普及を図り、教員等の指導者の無意識の思い込み（アンコンシャス・バイアス）の払しょくに取り組む。【内閣府】